

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名 住之江区

学 校 名 平林小学校

学校長名 古山 清

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語・算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・平林小学校では、第6学年 31名

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」結果の概要

平均正答率は、国語・算数ともに全国・大阪市平均よりも低い結果となっている。無解答率についても国語・算数ともに全国平均・大阪市平均よりも高い結果となった。どの教科の正答数分布においても、中間層が少なく上位層と下位層が多い状況であり、学力の二極化が見られる。

児童質問紙において「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問に対し、すべての児童が肯定的な回答をする結果となっており、全国・大阪市平均を上回る結果となった。一方で本校の長年の課題である朝ごはんの喫食に関する質問については、今年度も全国・大阪市平均を下回る結果となっている。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

国語については「書くこと」、「読むこと」の領域については、全国平均・大阪市平均を下回るものの、比較的正答率は高い結果となっている。一方で漢字やことわざなど「伝統的な言語文化の特質に関する事項」の領域では正答率が低く、また無解答率も高くなっている。

〔算数〕

算数のについては、「量と測定」の領域の正答率が特に低い結果となっている。問題形式別でも、記述式の問題についての正答率が特に低く、無解答率も全国・大阪市平均に比べ大きな差となっている。

質問紙調査より

「学校のきまりを守る」「いじめはいけないことである」などの質問に対しては、肯定的な回答をする児童の割合が全国・大阪市平均以上となっており、学校生活を通して道徳心や自律心が高まっていることが伺える。

一方で「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」の質問については、「全くしない」と回答をする児童の割合が29%と特に高い。「1時間以上している」と回答する割合は全国・大阪市と比較しても半分以下となっており、学校以外での学習機会が極端に少なく、また学習習慣が定着していないことが伺える。

今後の取組(アクションプラン)

基礎基本の定着に向けて習熟度別少人数授業をさらに充実・深化させるなど取り組みを一層推進していく。また毎日の計算タイムを継続的に行い、学習の習慣化をより一層図っていく。

家庭での学習習慣および規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の定着に向けては、学校だよりや学校ホームページ等を活用し保護者への啓発を図るとともに、関係諸機関等との連携を更に強化していく。

地域・社会への関心を高めるためにも、学校行事においては体験的な活動や外部講師による出前授業、特に地域の企業・人材を活用したものを多く取り入れ、児童自らが課題を考え、それに向けて解決しようとする子どもを育てていく。

児童質問紙より

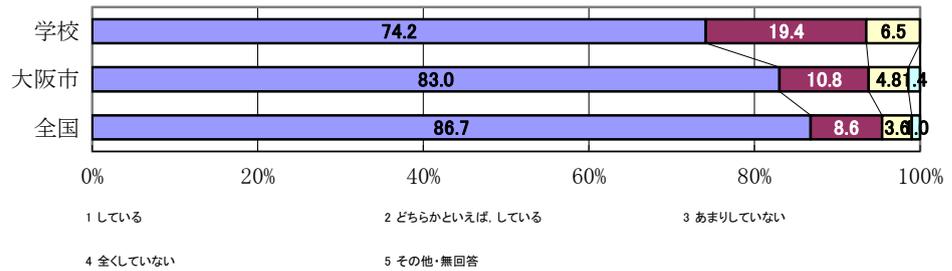
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

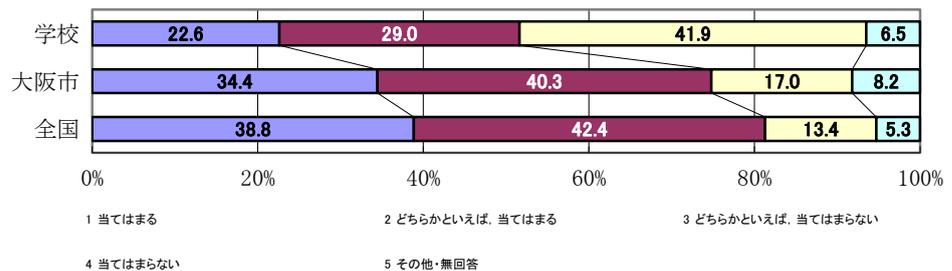
1

朝食を毎日食べていますか



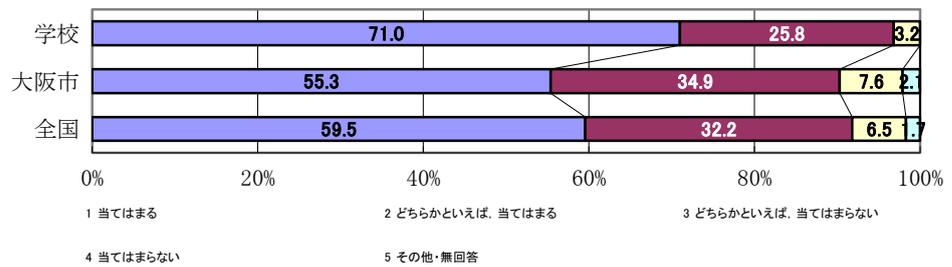
5

自分には、よいところがあると思いますか



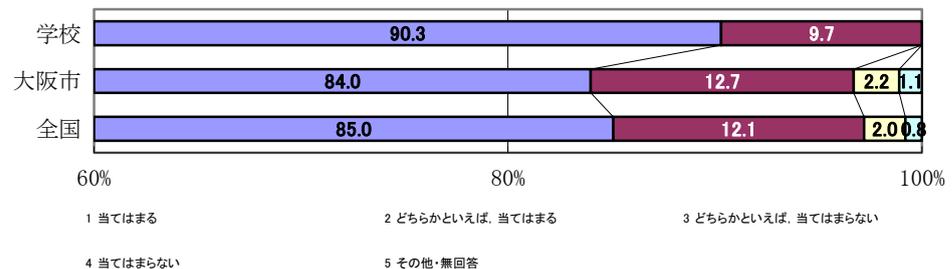
7

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



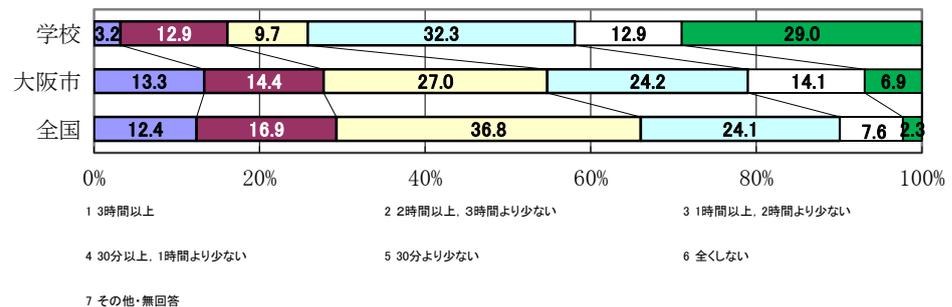
15

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



18

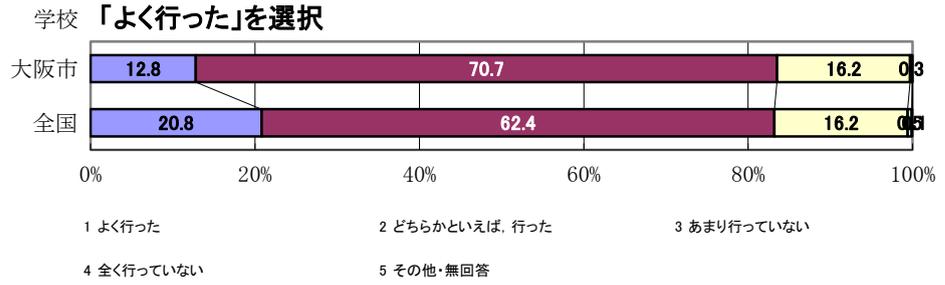
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



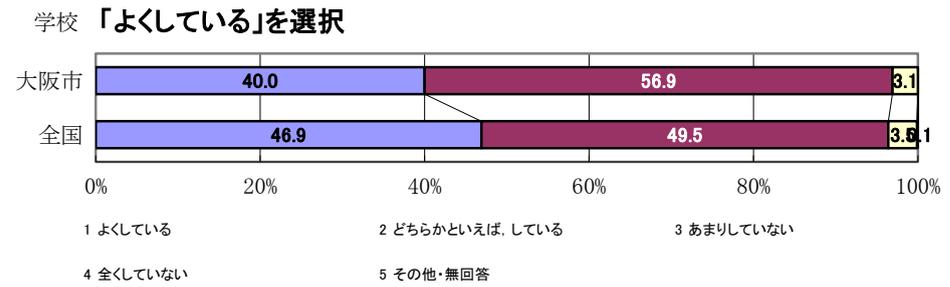
学校質問紙より



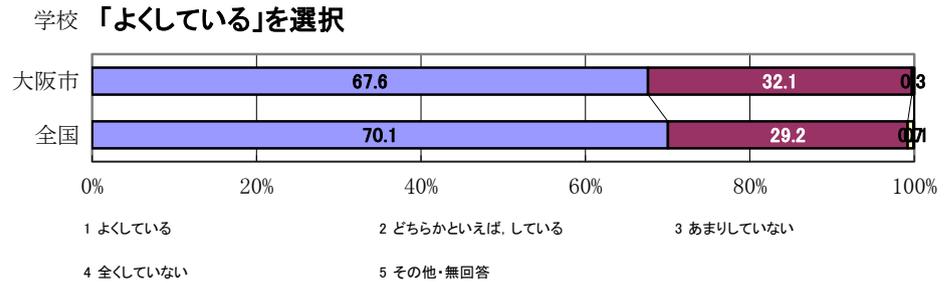
質問番号
質問事項
11
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか



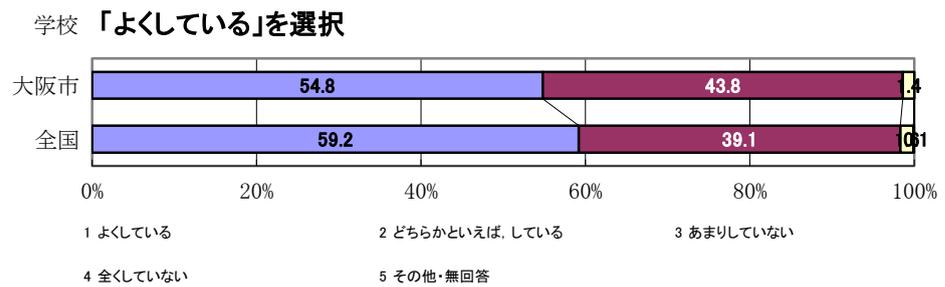
18
指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか



22
校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか



30
学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか



36
調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか

